

伊達政宗の命により建設が始まった  
日本一の延長を誇る運河

# 『貞山運河』

歴史的な運河群の再生と  
沿岸地域の復興に向けて

宮城県土木部河川課

# 日本一の運河群『貞山運河・東名運河・北上運河』



貞山運河（木曳堀）の美しい松並木

貞山運河（木曳堀，新堀，御舟入堀の総称），東名運河，北上運河は，阿武隈川から旧北上川まで，全長約49kmにわたり仙台湾沿岸を繋ぐ，日本一の運河群です。

古くは舟運を目的として，仙台藩主伊達政宗の命により建設が始まり，

明治政府による東北地方の産業振興策として計画された「野蒜築港事業」に関連して延伸されたもので，現在では治水や利水といった河川の役割に加えて，建設の歴史や，周辺の豊かな自然環境，美しい景観等の魅力を有する土木遺産として，多くの方々に愛されています。



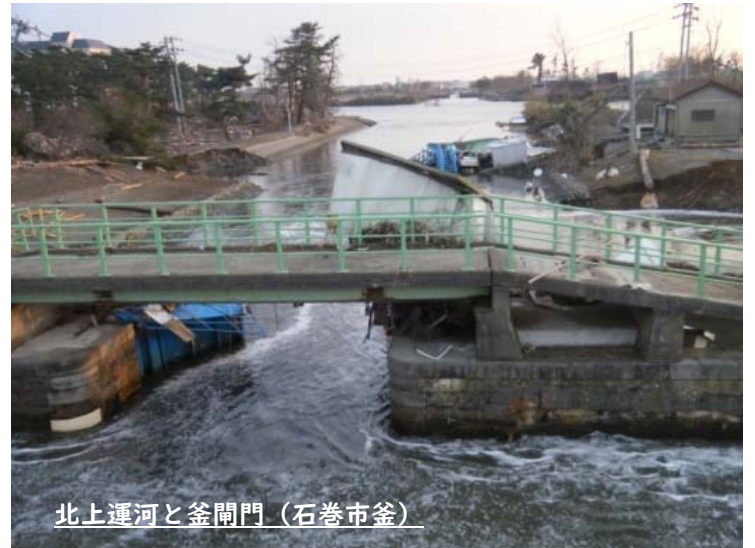
石井閘門（北上運河と旧北上川の合流点）



貞山運河と隣接する井土浦（千潟）

# 東日本大震災における運河群の被災状況

東日本大震災では、長時間継続した激しい地震動と、その後に来襲した大津波の越流、戻り流れの激流等の複合的な要因によって、堤防の決壊や水門の流失などの甚大な被害を受けました。



沿岸部の多くの市街地が壊滅的な被害を受けています。貞山運河に沿って市街地が形成されていた名取市閑上地区では、大津波によってほとんどの家屋が流失し、朝市で賑わっていた運河周辺の街並みが一変しています。

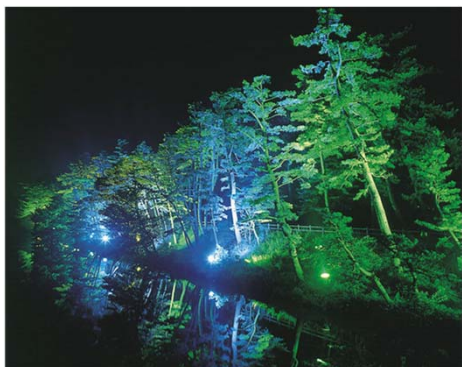


名取市閑上地区と貞山運河（木曳堀）の被害状況

航空写真提供:(社)東北建設協会

# 運河群の再生と沿岸地域の復興に向けて

貴重な土木遺産である運河群は、地域振興に役立てようと、震災前から様々な利活用策が検討されてきました。このことから、運河群の魅力を損なうことなく、環境や景観に配慮した復旧整備が求められており、沿岸市町の復興計画には、運河群の利活用による人々の交流再生や、新しい観光産業の導入などが盛り込まれています。



北上運河ライトアップ（石巻市）



貞山運河フェスティバル（名取市）



プレジャーボートスポット（多賀城市）

## 「新堀」での活動内容



「舟遊び」  
舟渡し体験やボート試乗など水辺とのふれあい

「木造和船の体験乗船」  
昭和30年代まで使用されていた木造船「さくば」



さくば

「フットパス」  
独自で作成したフットパスコースを周遊



運河周辺を探索



運河周辺の自然環境を紹介

機関誌やガイドマップ等の情報発信



貞山運河通信「ほとりから。」



貞山運河ガイドマップ「貞山運河往来絵図」

活動団体：貞山運河研究所・新浜町内会

# 貞山運河の再生と復興に向けた取り組み状況

宮城県

～貞山運河をはじめとする運河群～

貞山運河(木曳堀, 新堀, 御船入堀), 東名運河, 北上運河は, 全長約49kmにわたり仙台湾沿岸を繋ぐ, 日本一の運河群です。  
古くは舟運を目的として, 約400年前, 仙台藩主伊達政宗の命により建設が始まったとされる運河です。

## ②北上運河 (北北上運河)

### ○釜閘門の復旧

復旧イメージ



L1津波に対応した釜閘門の復旧。景観配慮としてシンメトリー(左右対称)や擁壁の修景に配慮

## ⑤東名運河

### ○東名運河災害復旧工事



東名運河河川災害復旧工事がH31年3月に完成しました。

## ⑥御船入堀 (砂押貞山運河)

### ○既存石積み護岸の復元

復元イメージ



粘り強い堤防構造を残しつつ既存の石積み護岸の復元を実施中

## ⑦御船入堀 (砂押貞山運河)

### ○復興からの象徴となる桜を官民連携で植樹



東日本大震災からの復興の象徴, 津波防災意識の継承を目的として, 運河沿いに桜を植樹(写真は平成30年3月の植樹式)

## ⑪貞山運河フォーラムの開催

### ○貞山運河倶楽部活動



貞山運河を活用した沿岸部の震災復興と新たなまちづくりについて考えるフォーラムを開催しました

チラシは令和2年度に実施したもの(貞山運河倶楽部 facebookより)

【凡例】

- ✈️ : 空港
- ⚓ : 港湾
- 🌿 : 干潟等
- : 運河



平成27年10月現在

## ①北上運河 (北北上運河)

### ○石井閘門河川構造物カード



国土交通省北上川下流河川事務所HPより

宮城県内の国交省所管河川構造物のうち, 石井閘門がカードになりました

## ③北上運河 (北上運河)

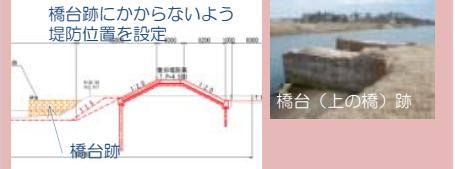
### ○完成した運河で初となる桜植樹会を実施 (H28年度)



被災した運河の中で最初に完成した北上運河にて桜植樹会を実施

## ④北上運河 (北上運河)

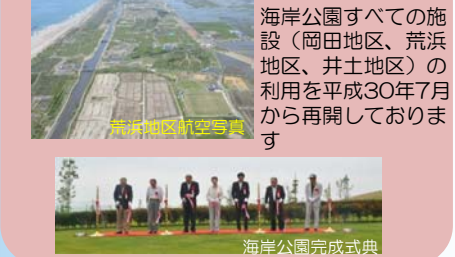
### ○野蒜築港跡橋台の保全



明治初期に行われた日本初の近代港湾の建設に伴い設置された橋台(文化財)を保全するため, 橋台に堤防がかからないように, 堤防法線を設定し, 文化財を保全

## ⑧新堀 (北貞山運河・南貞山運河)

### ○仙台市海岸公園との連携



海岸公園すべての施設(岡田地区, 荒浜地区, 井土地区)の利用を平成30年7月から再開しております

## ⑨木曳堀 (五間掘川)

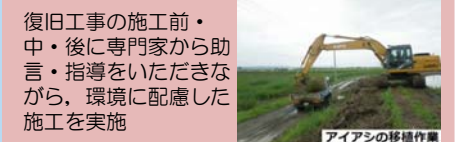
### ○既存松並木の保全



貞山運河を代表する美しい松並木を保全するため, 堤防構造の変更

## ⑩環境配慮への取り組み

### ○環境アドバイザー



写真は, アイアシ(準絶滅危惧種)を施工区域外へ移植した事例

# 貞山運河桜植樹実施について

## 桜植樹計画とは・・・

仙台湾沿岸地域を縦断する歴史的な運河群「貞山運河」の**美しい景観を再生**するため、運河沿いに桜の植樹を行う。満開の桜が被災者の慰めとなると共に、植樹の経緯を通じて**津波防災意識の継承**を図る。

運河群への桜植樹は、沿岸地域の復興に向けて策定した「貞山運河再生・復興ビジョン」の**主要施策「地域にとって誇りある歴史的な運河群としての再生」**に位置づけており、人々が集う魅力的な沿岸地域の形成に資するものとなる。

## これまでの植樹箇所



平成25年度



平成26年度



平成27年度

②平成25年度植樹会  
(in岩沼海浜緑地)  
オオシマザクラ 60本

③平成26年度植樹会(in多賀城緩衝緑地)  
祇園枝垂桜 1本(シンボルツリー)  
ヤマザクラ 31本, オオシマザクラ 9本 計41本

⑥平成28年度 植樹会(in北上運河)  
オオヤマザクラ 54本, ヤマザクラ 72本  
オオシマザクラ 17本 計143本

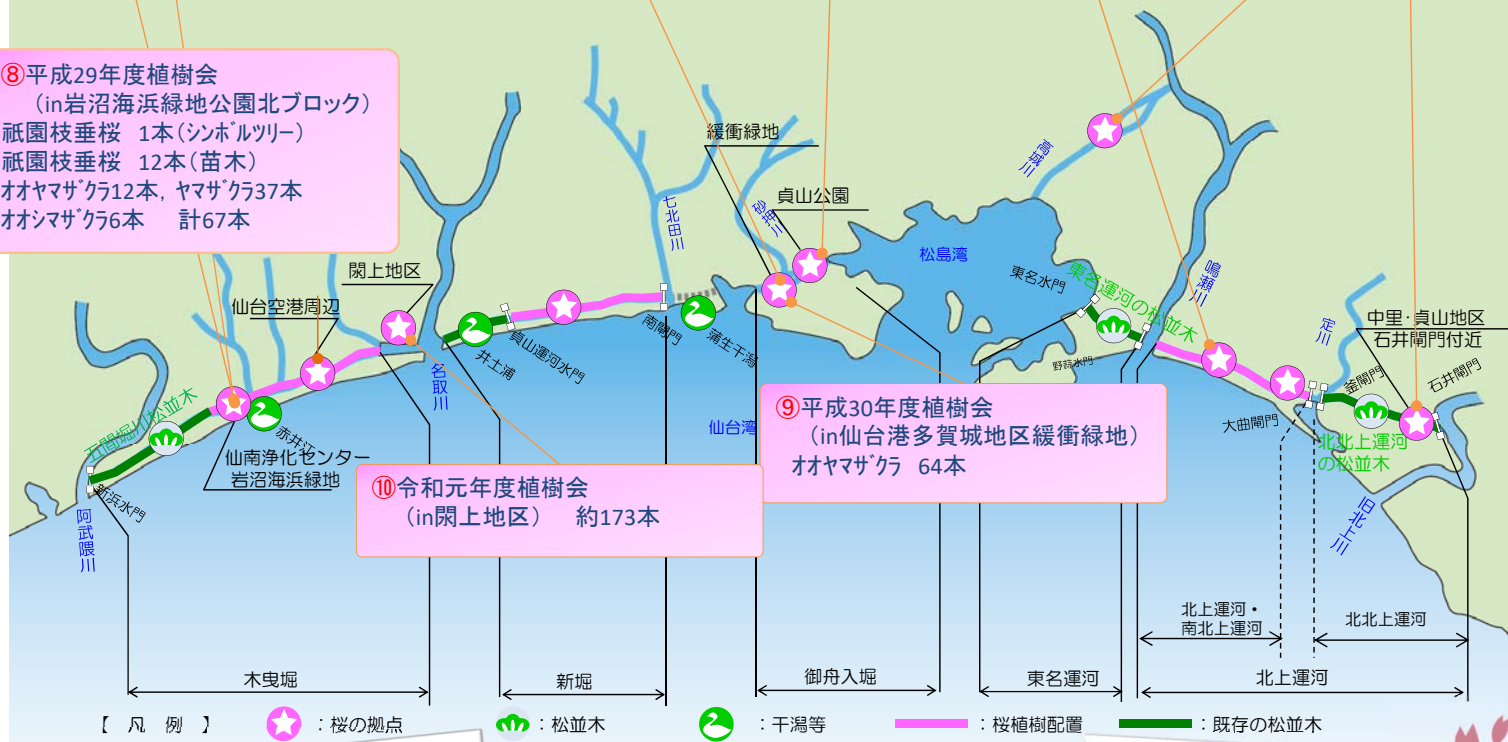
⑤平成27年度 植樹  
(in石井閘門)  
祇園枝垂桜 2本

①平成24年度 植樹  
(in仙南浄化センター)  
オオシマザクラ 100本

④平成27年度植樹会(in貞山公園)  
ヤマザクラ 19本, オオシマザクラ 23本  
計42本

⑦平成29年度 植樹  
(in明治潜穴公園)  
祇園枝垂桜 1本

⑧平成29年度植樹会  
(in岩沼海浜緑地公園北ブロック)  
祇園枝垂桜 1本(シンボルツリー)  
祇園枝垂桜 12本(苗木)  
オオヤマザクラ12本, ヤマザクラ37本  
オオシマザクラ6本 計67本



⑨平成30年度植樹会  
(in仙台港多賀城地区緩衝緑地)  
オオヤマザクラ 64本

⑩令和元年度植樹会  
(in閑上地区) 約173本

【凡例】

- ☆ : 桜の拠点
- 🌲 : 松並木
- 🌳 : 干潟等
- 🌸 : 桜植樹配置
- 🟢 : 既存の松並木



平成28年度



平成29年度



平成30年度

# 貞山運河（新堀）について



◆ 貞山運河（新堀） 明治3～8年（1870～1875）  
L=9.5 km

新堀は明治維新後の士民救済事業の一つとして、沿川谷地の開拓と水運のため、明治3年～8年（1870～1875）にかけて掘られたものです。御舟入堀、新堀ともに、明治末まで盛んに利用され宮城の発展に貢献しました。

<被災前>



<被災後>



<現在>



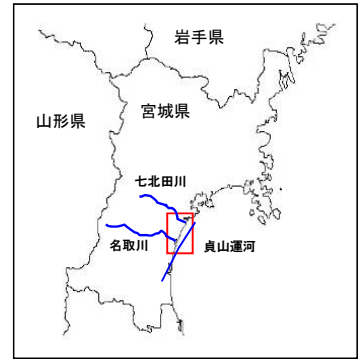
2020.10.27 撮影

航空写真提供：（一社）東北地域づくり協会

## ○一級河川名取川水系北貞山運河について

東日本大震災の津波により貞山運河の堤防が大きく被災しました。

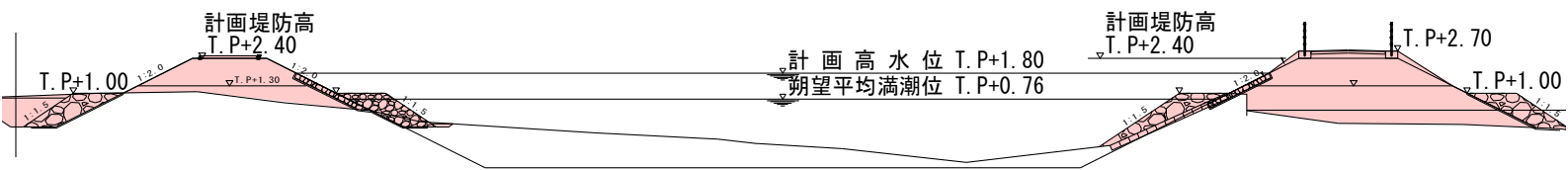
この復旧が、令和元年10月に完了しました。



## 復旧断面

(左岸)

(右岸)



<復旧前>

<復旧後>

